

令和7年度 自己評価・学校関係者評価の結果について

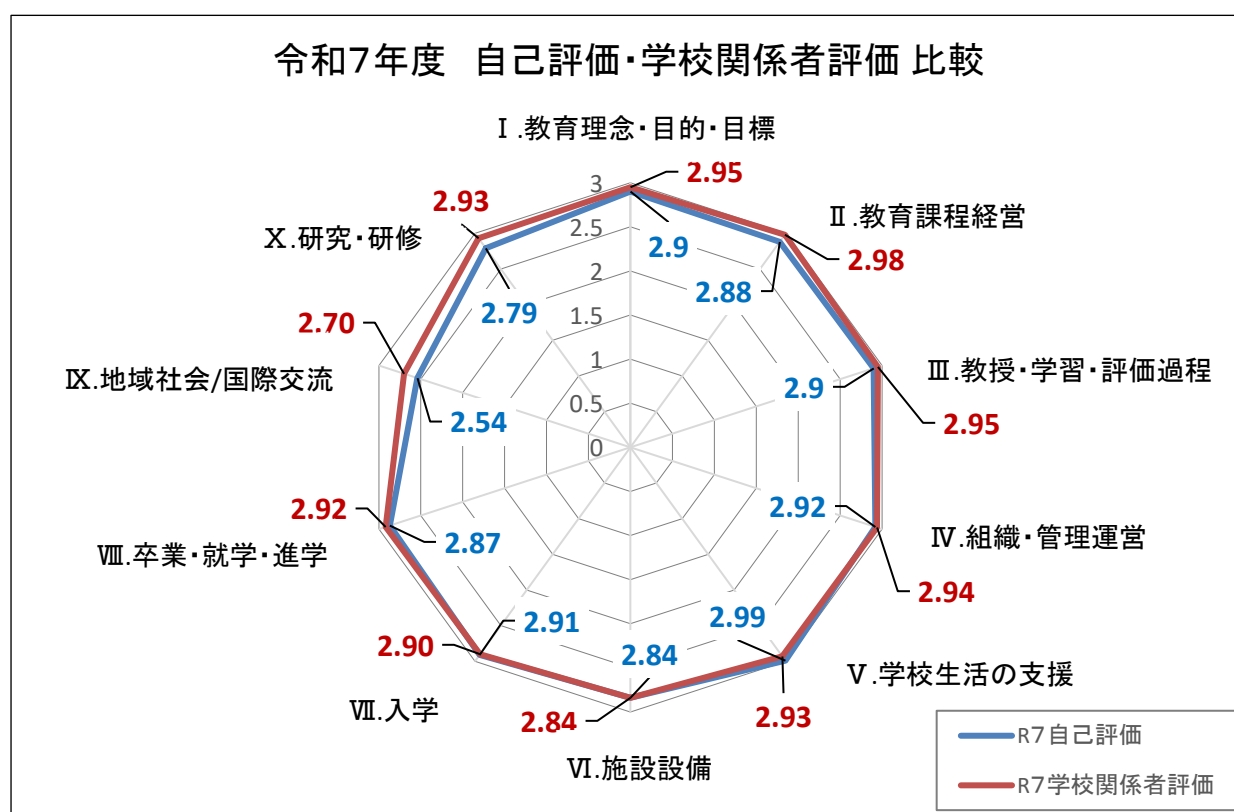
<目的>

学校経営・管理及び教育活動、研究活動等に対する自己点検・自己評価を継続的・循環的に
行い、改善点を見出し、教育活動の質向上を目指すとともに、地域ニーズに応える魅力ある学校
となるよう努める。

<方法>

- I. 教育理念・教育目的・教育目標
- II. 教育課程・経営
- III. 教授・学習・評価過程
- IV. 組織・管理運営
- V. 学生生活の支援
- VI. 施設設備
- VII. 入学
- VIII. 卒業・就業・進学
- IX. 地域社会/国際交流
- X. 研究・研修

10領域179項目について3段階で評価した各領域の平均点を示した



<課題・改善点>

- II 教育課程経営: 教務事務委譲の推進により、教員の教材研究時間の確保を図る。
- V 学生生活の支援: 学生が求めている支援を把握し、その変化に柔軟に対応していく必要がある。
- VII 入学: 入学者の確保に努める。(SNS戦略・オープンキャンパスの対象者の拡大など)
- IX 地域社会/国際交流: 地域と連携した教育の充実を図り、学校の認知度を上げる必要がある。
国際的視野を広げられる環境を整備する。
- X 研究・研修: 教員の研究活動の支援と保障に努めていく必要がある。